

## ものづくり企業の取引拡大強化支援業務委託企画コンペに関する質問及び回答

### 質問 1

自由提案かと思いますが、以下の3つで提案を検討しております。外れているものはございますでしょうか。【業務仕様書4(1)】

- ・オンラインでの商談会イベント
- ・リアルでの商談会イベント
- ・ハイブリッド形式の商談会イベント

### 回答 1

商談会の形式について指定はしていませんので、お示しいただいた中で外れてるものはございません。

ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、商談会の形式について、三重県から相談させていただくことがございますので、ご了承ください。

### 質問 2

ウェブ会議システムを利用した3者以上を希望します。可能でしょうか。  
【コンペ参加仕様書8】

### 回答 2

コンペ参加仕様書のとおり、実施方法については三重県から連絡します。申し訳ございませんが、提案者が実施方法を選択することはできません。

### 質問 3

本事業の支援対象企業数(業務仕様書(1)ア記載の「ものづくり企業数」)は何社位と考えておけばよろしいでしょうか?また、いつ頃具体的企業名を教えていただけますか。【業務仕様書4(1)ア】

### 回答 3

今委託業務は業務仕様書のとおり「発注企業5社以上、商談件数を40件以上」実施としていますので、ニーズ調査業務はその数字を達成するための準備となる業務になります。質問にございます支援対象企業数は、「発注企業5社以上、商談件数40件以上」を達成するために必要な調査数を検討していただくことになります。

また、いつ頃具体的な企業名を教えていただけるのかということですが、発注企業の掘り起こしは受託者でお願いします。

質問 4

業務仕様書(1)イに「発注企業のニーズを公表のうえ」と記載されていますが、「公表」のレベル・タイミングを、どのように考えておけばよろしいでしょうか。  
【業務仕様書 4(1)イ】

回答 4

公表の方法は業務仕様書 4(4)ウをご確認ください。公表する内容・タイミングは三重県と相談の上で、発注企業と受託者と協議し、決定することを想定しています。

質問 5

業務仕様書の目的に記載されている「技術交流」のイメージ・実例をお教えてください。【業務仕様書 1】

回答 5

技術交流は展示会や工場見学会(技術相談等も含む)などをイメージしています。

質問 6

業務仕様書(1)エに記載されている「委託業務実績報告書」提出は、一連の受託業務完了時点(令和4年3月17日)でよろしいでしょうか。  
【業務仕様書 4(1)エ】

回答 6

業務仕様書 4(3) に記載のとおり、令和4年2月末時点ものを記載していただき、令和4年3月17日までに提出していただきます。

質問 7

三重県が出展をサポートする展示会において、企業支援（マッチング）を行う事も考えていますが、計画中の展示会名と見込み企業名をお教えいただけますでしょうか。

回答 7

委託業務外の質問となりますので、お答えはいたしかねます。

質問 8

企画提案書作成に際し「文字サイズ 12 ポイント以上」と記載されていますが、本紙添付関連資料の一部に 12 ポイント以下のモノがあることをご容認いただけますでしょうか。【コンペ参加仕様書 5（2）】

回答 8

コンペ参加仕様書のとおり、企画提案資料の文字サイズは 12 ポイントで作成をお願いします。ただし、図や画像等を資料に差し込む場合で、図や画像内に表示されている文字についてはこの限りではありません。

質問 9

調査対象企業は受託者で用意するという認識でよろしいでしょうか。  
【業務仕様書 4（1）ア】

回答 9

お見込のとおりです。

質問 10

調査対象企業は発注企業と受注企業（県内ものづくり中小企業）双方を含めるという理解でよろしいでしょうか。【業務仕様書 4（1）ア】

回答 10

お見込のとおりです。回答 3 についてもご参照ください。

質問 11

ニーズ調査調査票または調査票の素案はあるか。【業務仕様書 4 ( 1 ) ア】

回答 11

調査票は特に定めていませんので、提案者で検討をお願いします。

質問 12

分析について、どのような分析を求めるなどのイメージはありますか。

【業務仕様書 4 ( 1 ) ア】

回答 12

業務仕様書にある発注企業の確保、商談件数を達成し、県内のものづくり中小企業の販路拡大に貢献できる分析をお願いします。

質問 13

公表方法に指定はございますか。(必須の公表方法など) 【業務仕様書 4 ( 1 ) イ】

回答 13

回答 4 をご参照ください。

質問 14

「応募企業の支援」とはどのようなことをイメージされていますか。

【業務仕様書 4 ( 1 ) ウ】

回答 14

応募企業の支援についての具体的な内容は、提案者で検討の上で、コンペでご提案いただくようお願いします。

質問 15

発注企業の確保が5社以下となってしまった場合、こういった対応が必要でしょうか。

【業務仕様書4(2)ア】

回答 15

現時点では仕様書の内容を満たすことができない場合は想定しておりません。業務仕様書にあるとおり、発注企業5社以上を確保していただく前提でご提案をお願いします。

質問 16

商談件数40件について、発注企業と応募企業の個別の商談「回数」が40件以上という認識でよろしいでしょうか。

例えば 発注企業A・B・C社と応募企業D社がそれぞれ商談した場合に3件とカウントするのでしょうか。

または発注企業A社と応募企業B社が3回商談した場合、3件とカウントするのでしょうか。【業務仕様書4(2)イ】

回答 16

のケースは3件でカウントしてください。発注企業A社が応募企業E・F・G社と商談した場合も3件でカウントします。 のケースは発注企業および応募企業が同じになりますので1件でカウントしてください。

質問 17

委託業務実績報告書の紙媒体での納品について、こちらは製本する必要がありますか。必要がある場合は簡易製本でも問題ありませんか。【業務仕様書4(3)】

回答 17

納品の紙媒体に指定はございませんので、簡易製本でも問題ありません。